

「ありきたりの人生」や、「何たり前の人生」なんて、ひとつもないと思います。  
これまで何人か、インタビューさせてもらいました。  
半生をお聞かせいただくことも多くありました。  
この経験を通して、はっきりと、そう思うようになったのです。  
どんな人の人生も、唯一無二で、それぞれにドラマがあります。  
けれど、あらためてそれを振り返り聞いたりする機会は、  
近い将来でも意外とないものです。  
記念写真を撮るように、文章で残してみるのはどうでしょう。  
インタビューとして残らせていただくことで、  
書くのが苦手な方や、どこから手をつけていいかわからない方にも、楽しみながら残ることができます。

## @じぶんインタビューとは？

あらゆるインタビューして、記事として提供する。はなとび出版のサービスです。記事が何れにも、公開してもしなくてもいいです。自分だけのものにもできますし、新しい人とだけ共有することもできます。インタビューは世に広まっていますが、実際に受けると、少し特別な感覚です。記事が公開されたら、知らない自分から世間の人という感覚も、よくわかります。インタビューをやるにしても、自分の価値観を伝えることができるので、「じぶんインタビュー」とも呼ばれます。

### こんなと質問

- 記事とは、どこまで公開されるのか、いま自分の気持ちも聞いておきたい
- 子どもが生まれたら、この気持ちも将来の子に伝わるようにおきたい
- 言葉も話すと、自分への感謝も込めて、自分の半生を語りたい
- 自分が元気づけたい、励みになるようにおきたい
- 自分自身の成長のために、言葉から学びたい
- 記事のことからいって、自分の子どもに伝えることもおきたい
- 記事の公開によって、将来の子を育てる手帳として
- 「ハッピー」な記事が、ハッピーへの鍵とそれを動かすきっかけになる

---

---

---

---